



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



4/28 郵便局からさくらエールを贈呈

市内7郵便局が、「さくらエール」として医療従事者へのメッセージを募集。市内郵便局代表の伊藤豊局長と石野淑子局長が、集まったメッセージを菊川市立総合病院の松本有司院長に手渡しました。



4/30 加茂小学校で人権教室を開催

3年生81人が、掛川人権擁護委員協議会菊川地区研究会の委員から、命の大切さを学びました。7人の委員は朗読劇を通じ、思いやりを持って周りの人と接すると、楽しく生活できることを伝えました。



5/14 小笠東小学校2年生が野菜の苗植え

地域のボランティアやJA遠州夢咲職員の指導の下、校庭の花壇にナスやキュウリの苗を丁寧に植えました。苗を植え終わると全員で「大きくなあれ!」と苗に声を掛け、成長を願いました。



5/19 松下鋤司さんが堀之内小学校に寄附

寄附金5万円の目録と戦前の鉱物標本が、澤崎淳一校長に手渡されました。松下さんは、「学校図書購入のために使ってください。鉱物標本を、みんなに見てほしいです」と話しました。



5/28 園児がグリーンカーテンの苗植え

市役所本庁舎の玄関通路で愛育保育園・堀之内幼稚園園児40人が、アサガオや白ナタマメなどの苗を植えました。省エネの取り組みの一環で、7月には立派な緑のカーテンに成長します。



未 アース・キッズチャレンジ 来の地球をみんなで守ろう

5月18日、六郷小学校で地球温暖化について学習する「アース・キッズチャレンジ」のキックオフイベントが行われ、4年生74人が参加しました。会場には、手回し発電で電気を作ることの大変さを学ぶ「キッズ発電所」や、分別すると燃えるごみを減らせることを実感する「ゴミ分別ゲーム」、家庭でできる取り組みについてパネルを使って考える「エコ生活大作戦」の3つのコーナーが設けられました。児童たちはグループに分かれて体験を行い、資源の大切さや地球環境に優しい生活のヒントなどを学びました。



▲1 手回し発電で一生懸命電気を作る 2 エコな生活を楽しく考える

ア みんなでHOKUSAI アートで地域を元気に!

5月23日、文化会館アエル小ホールで「みんなでHOKUSAI～新聞で巨大ちぎり絵を作ろう～」が開催されました。NPO法人アートコラールきくがわと、常葉大学附属菊川高校美術・デザイン科が協働で実施するジュニアアート教室の一環で、小中学生19人と高校生71人が参加しました。葛飾北斎が描いた富士山の絵を基に、高校生が下絵を制作。小中学生と一緒に、赤や青などの色を塗った新聞紙をちぎって貼り付けていきました。

完成した作品は、6月27日に文化会館アエルで上演のわらび座ミュージカル「北斎マンガ」の会場で展示されます。



▲1 協力しながら貼り進める児童と高校生 2 完成した巨大ちぎり絵